

セリフのない舞台詩公演： 日本の人形劇は舞台表現で詩の世界を作り出した(写真)
【<http://www.newssc.org>】 【2012-05-29 10:18】 【来源：[四川新闻网](#)】 推荐阅读



これが、どんな舞台か分かりますか？

四川新闻网成都5月28日讯(记者 李杨)“この作品はセットも台詞もないのに、観客は、色々な情景を想像します。もし、この芝居を観て眠くなるとしたら、この芝居を理解できていないからです。あなたが心で舞台表現の意味をとらえることが出来たなら、芝居の面白さに興奮するはずです。

世界人形劇フェスティバルの初日、日本の人形劇「Silent Poems」の公演を観に来た若いカップルの男性は、自信満々で記者に話した。前評判では、この「Silent Poems」は想像力のない若者には楽しめないが、想像力豊かな文芸青年には大いに楽しめる…と。来場した大勢の若者が“眠くなるもんか”と意気込んで、感性の“興奮”を目当てに劇場へ入ったのである。

客電が落ち公演が始まる。音楽は水のようにゆっくりと舞台空間に流れ出す。想像力で舞台がイメージの世界となる。作品のテーマや内容は観客に想像してもらうスタイルである。独創的な人形構造と操作方法、豊かな表現力、そして、音楽の組み合わせが、劇場を幻想的な世界に変えていく。広い空、深い海と広大なピナクルの山岳が見えてくる。さまざまな人形が想像の翼に載って、空へ飛んだり、水中で遊んだり、セリフは全くない。観客は、音楽・人形・操者が作り上げた詩の世界へ引き寄せられる。

魅力的な人形と想像豊かな舞台空間が、観客に広大かつ深い宇宙を与えた。ユニークな舞台表現が、観客のイメージをふくらませ、心の共鳴を作り、操者と観客が一つになってその作品を完成するという舞台である。

公演後、この舞台の芸術性と美に対する驚き、評判と賛美が聞こえてくる。

多くの若者がかかせみ座の表現スタイルに魅了され、豊かな想像空間を与えられたことに感動したのである。